



はんだ吸取器

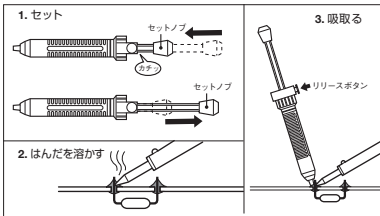
表面の「ご使用に際しての注意」も必ずお読みください。

注意

●本品ははんだこてと同時に使用しますので、ヤケドに充分注意して作業してください。●はんだを吸い取った後、再びセットする際ノズル先端からはんだカスが出る場合があります。作業中はんだカスが機器内へ落ちますと、機器がショートし正常に動作しなかったり火災や思わぬトラブルの原因になりますのでご注意ください。●燃えやすい物の近くで作業しないでください。火災の原因になります。

ご使用方法

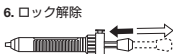
1. セットノブを「カチッ」と音がするまで押し込むとセットされます。強く押しすぎるとノズルが外れますので、ご注意ください。
2. 吸取る部分のはんだをはんだこてで溶かします。
3. 溶けたはんだにノズル先端を軽くあてリリースボタンを押してはんだを吸取ります。



4. セルフクリーニングシャフトにより、セットするとシャフトがノズルからでますので、ノズルにはんだが溜まりません。



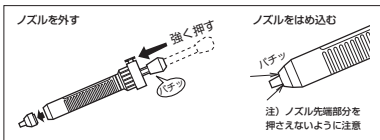
5. 収納時は、リリースボタンを押しながら「カチッ」と音がするまでセットノブを押し込むと、ロック機構によりシャフトカバーがシリンダー内に収納されます。
6. シャフトカバーを引き出す時は、セットノブを押すとロック機構が解除されます。



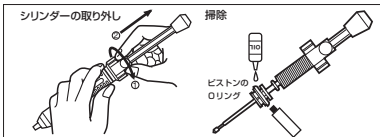
快適にお使いいただくために

はんだこての熱でノズルが変形したり、吸取能力が低下したときは、ノズルやピストンOリングを点検し、必要に応じて交換してください。

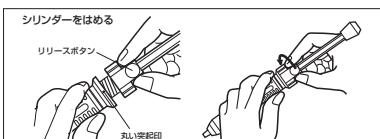
1. ノズルは、セットノブを「カチッ」と音がするまで押し込み、更に押し込むと外れます。



2. シリンダーはシリンダーを握ってシャフトホルダー部を左に回して引くと外れます。シリンダー内部やピストン部をブラシ等で掃除してください。掃除後はピストンOリングにオイルまたはグリスを薄く塗ってください。



3. シリンダーをはめる時は、シリンダーの丸い突起印とシャフト部のリリースボタンの位置を合わせてシャフトホルダーを右に回してセットします。



※印のない位置ではめ込むとピストン機構が外れなくなる恐れがあります。